

メモが書き残してあった。

『トマトソーススパゲティ』

なんだこれは。

朝七時、いつもよりも一時間半遅い起床。今日は休みなので当然焦りはなく、むしろ優越感
じみたものがあった。

マグネットで冷蔵庫に張り付けてあるA4用紙に書かれたメモを見て、俺は首を傾げた。

疑問を持ったまま冷蔵庫から麦茶を取り出し、グラスに注いで飲む。飲みながら、作り置き
してあるポテトサラダと市販のいちごジャムも出す。基本的には朝食はパンで済ませている。
換気扇を回す。そうした後にグリルでパンを焼きながら、メモの意味を考える。それは昨晩
の出来事を思い出すことと同じだった。

昨日を思い出すうえでキーワードになったのは「花見・行楽日和」「ひさしぶりの酒」「ワ
イン」の三つだった。

昨日はかなりの花見・行楽日和で、上野に出かけた。当日に急遽決めたわけではなく、元々
出かける予定だった。十時前の電車に乗り、上野に着いたのは十一時過ぎだった。上野にはす
でに人がごった返していて、なんというかすごかった。すごかった、というのは普段は田舎に
住んでいるのでそのギャップとして、ということだ。駅前で知り合いと待ち合わせし、ニュー
デーズで買ったチューハイ片手に屋台を周った。

片目が焼けたのを確認し、ひっくり返す。

屋台で買ったのはタコ焼きともつ焼きとふぐの唐揚げだった。どれもまあ屋台の値段でまあ
まあ高かったが、おいしかった。話しながら呑みながらの食事はやはり楽しかった。会話内容
はもちろん経済や株や政治についてのことじゃない。仕事の愚痴、直近の出来事、落ち合うま
でに見かけたアバズレの話だった。愉快だった。上野で腹を膨らませた後、神保町までだらだ
らと歩いた。その間、会話は途切れなかった。その間の会話内容はまた違ったがもう覚えてい
ない。たぶんその時その時に見かけたものについてのことだろう。そういうことでいつまでも
話していられる仲を、俺は友人と思ってる。

焼き目を確認する。ううん、もう少し。

神保町では古本屋を巡った。昨日は日曜だったので休みの店が多かったが、『刑務所のリタ・
ヘイワース』を収録した『ゴールデンボーイ』に出会えたのは僥倖ものだった。神保町に十六
時まで居座った後は新宿でスープカレーとフルーツカクテルを味わった。解散は思いのほか早
かった。知り合いは明日——つもり今日に仕事があるため、十九時に解散となった。俺はま
だまだ飲みたかった。………そうだ、思い出した！

コンロの火を止め、やや焦げてしまったパンにポテサラを乗せて食べる。

前々から気になっていた浜松町のワインバーで、ワイン好きの韓国人のおじさんにトマトソ
ーススパゲティに合うワインを貰ったんだ。だからメモを……あれ、じゃあワインはどこへ？